自然に学び、地域から未来を描く。

保科豊巳 講演会



今の社会を考えた大学が求める学生像

社会は大きく変化し、未来は予測が難しい時代になっています。
そんな中で、大学はどのような学生を求め、
どのように育てていけばよいのでしょうか。
教育・芸術・地域の視点から、
子どもたちの未来と学びのあり方を考えます。

長野県東御市生まれの
現代美術家。
東京藝術大学で長年、
学生たちの創造性を
育んでこられました。

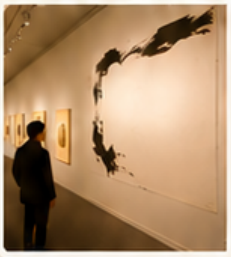
日時 2026年 **12/14（月）**
午後2時～
（開場：午後1時30分）

会場 川上中学校
〒384-1406 長野県南佐久郡川上村原 33

講師 保科 豊巳 先生
現代美術家/東京藝術大学名誉教授・京都芸術大学客員教授

プロフィール

1953年、長野県東御市生まれ。東京藝術大学で学び、
ポストもの派の作家として、木・紙・墨などの素材を用いた
インスタレーションや絵画を制作。日本をはじめ、スイス、台湾、
ドイツ、アメリカ、中国など国内外で展覧会を開催。
東京藝術大学美術学部長、理事を歴任し、
現在は、東京藝術大学名誉教授、
京都芸術大学客員教授。
作品例：自然と対話するアート





教育長からのごあいさつ

川上村の子どもたちは、豊かな自然と温かい地域の中で、
すくすくと成長しています。
しかし、これからの社会は、これまで以上に大きく、速く変化していきます。
そんな時代を生きていく子どもたちにとって、どのような力が必要なのか、
そして、大学はどのような学生を求め、どのように育てようとしているのか。
そのヒントを、保科豊巳先生のお話から学びたいと思います。
この講演会が、子どもたちの未来を考え、地域の力で支えていく
きっかけとなれば幸いです。
多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

川上村教育委員会 教育長

どなたでもご参加いただけます

入場無料

保護者の皆さま、教職員の皆さま、学生の皆さま、
地域の皆さまのご参加をお待ちしています。

主催 川上村教育委員会
後援 川上村・川上村PTA連合会

お問い合わせ
川上村教育委員会 教育振興課
0267-97-2600
（受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分）

未来を担う子どもたちのために
今、私たちにできることを
一緒に考えましょう。